

ならず	サブエントリ番号- #01	
表記		鳴（なら）す, 鳴（な）らす
分類		重要動詞 5 5 2
意味情報	意味記述	何かに働き掛けて音を出させる。
	上位語	出す
	類義語	響かせる
	反義語	静める
	<国分>分類名称:分類番号	音：2. 5 0 3
	<角川>分類名称:分類番号	音が出て、辺りに伝わる：0 9 6 b
	意味分類	動作（動き）, （状態）変化, 出現・発生
形態情報	活用	五段
	語幹	n a r a s
	自他の区別	他
	派生可能	ならせる
	派生使役	ならさす
	派生自他	なる
統語情報	文型	N 1 ガ N 2 ヲ
	述語素	O 2 c, A
	格形式1[意味素性1]名詞句1	N 1 ガ [ HUM / PHE / PRO ] 新聞屋 / 風 / 船
	格形式2[意味素性2]名詞句2	N 2 ヲ [ PRO / PAR ] ベル、鐘、警笛、バイオリン、鍵、皿、太鼓、ラッパ、呼びりん、どら、サイレン、汽笛 / 梢、木の葉
	文例 1	彼は 思いきって その家のベルを 鳴らした。
	文例 2	風が 梢を 鳴らした。
ヴォイス	サセ形(態1)	二使役
	ラレ形(態2)	直受, 間受, 尊敬
	直受[能動文での格];[能動文の主語の受動文での格]	ヲ; ニヨotte
	タイプ	能動
テンス・アスペクト	ル形	未来
	テイル形	進行
	その他の形式	テシマウ, カケル, ハジメル, ダス, ツツケル
ムード	命令形	命令
	意志形	意志・勧誘
	その他の形式	タイ・タガル, ナサイ, ナ（禁止）
	タイプ	3 a
	マスナイ	マス, ナイ
-----		
ならず	サブエントリ番号- #02	
表記		鳴（なら）す, 鳴（な）らす
分類		重要動詞 5 5 2
意味情報	意味記述	何かを表現するために身体の部分を使って音を出す。

	上位語	出す
	類義語	響かせる
	<国分>分類名称:分類番号	音： 2. 5 0 3
	<角川>分類名称:分類番号	音が出て、辺りに伝わる： 0 9 6 b
形態情報	意味分類	動作（動き）, （状態）変化, 生理・心理
	活用	五段
	語幹	n a r a s
	自他の区別	他
	派生可能	ならせる
	派生使役	ならさす
	派生自他	なる
統語情報	文型	N 1ガ N 2ヲ
	述語素	O 2 c, P A g o, A
	格形式1[意味素性1]名詞句1	N 1ガ [ H U M / A N I ] 彼／犬、猫
	格形式2[意味素性2]名詞句2	N 2ヲ [ P A R ] 手、舌、のど
	文例 1	猫が 喉を 鳴らしている。
	文例 2	彼は 指を 鳴らした。
ヴォイス	サセ形(態1)	二使役
	ラレ形(態2)	間受, 尊敬
	タイプ	中動
テンス・アスペクト	ル形	未来
	テイル形	進行
	その他の形式	テシマウ, カケル, ハジメル, ダス, ツツケル
ムード	命令形	命令
	意志形	意志・勧誘
	その他の形式	タイ・タガル, ナサイ, ナ（禁止）
	タイプ	3 a
	マスナイ	マス, ナイ
慣用		鼻を～（＝甘えた態度をとる）。
-----		
ならず	サブエントリ番号- #03	
表記		鳴（なら）す, 鳴（な）らす
分類		重要動詞 5 5 2
意味情報	意味記述	世間に広く知られる。
	上位語	知られる
	類義語	響かす、轟かす
	<国分>分類名称:分類番号	（文化・風俗）：（ 2. 3 3 0）
	<角川>分類名称:分類番号	売名： 7 5 4 c
	意味分類	動作（動き）, （抽象的）関係, 社会活動
形態情報	活用	五段

	語幹	n a r a s
	自他の区別	他
	派生自他	なる
統語情報	文型	N 1ガ N 2ヲ (N 3ニ)
	述語素	N L 2, O 2, O 1
	格形式1[意味素性1]名詞句1	N 1ガ [ H U M / L O C ] 大泥棒/当時の武蔵野
	格形式2[意味素性2]名詞句2	N 2ヲ [ C H A ] 悪名、絶類の美
	格形式3[意味素性3]名詞句3	N 3ニ* [ A B S ] 天下
	文例 1	その大泥棒は 悪名を 天下に 鳴らした。
	文例 2	当時の武蔵野は 絶類の美を 鳴らしていた。
ヴォイス	サセ形(態1)	×
	ラレ形(態2)	間受, 尊敬
	タイプ	中動
テンス・アスペクト	ル形	未来
	テイル形	経験・完了
	その他の形式	カケル, ハジメル, ダス
ムード	命令形	命令
	意志形	意志・勧誘
	その他の形式	タイ・タガル, ナサイ, ナ (禁止)
	タイプ	3 a
	マスナイ	マス, ナイ
備考 2		ナラシタモノダの形が多い。ムード: N 1がHUM以外の時、願望, 推量, ナ (願望)。
-----		
ならず	サブエントリ番号- #04	
表記		鳴 (なら) す, 鳴 (な) らす
分類		重要動詞 5 5 2
意味情報	意味記述	世間に広く知られる。
	上位語	知られる
	類義語	響かす
	<国分>分類名称:分類番号	(文化・風俗) : ( 2 . 3 3 0 )
	<角川>分類名称:分類番号	売名 : 7 5 4 c
	意味分類	動作 (動き) , (状態) 変化, 出現・発生, 社会活動
形態情報	活用	五段
	語幹	n a r a s
	自他の区別	自
	転成動詞	なる
統語情報	文型	N 1ガ N 2デ
	述語素	E S 1, O 1
	格形式1[意味素性1]名詞句1	N 1ガ [ H U M ] 彼

	格形式2[意味素性2]名詞句2	N 2デ [ C H A ] 名投手、勇猛、力持ち
	文例 1	彼は 高校時代は 名投手で 鳴らした。
	文例 2	彼女は かつて 演技派女優として 鳴らした。
ヴォイス	サセ形(態1)	×
	ラレ形(態2)	間受, 尊敬
	タイプ	中動
テンス・アスペクト	ル形	未来
	テイル形	経験・完了
	その他の形式	×
ムード	命令形	×
	意志形	推量
	その他の形式	×
	タイプ	1
	マスナイ	マス, ナイ
備考 2		N 2デは一部N 2トシテと交替可。
-----		
ならず	サブエントリ番号- #05	
表記		鳴 (なら) す, 鳴 (な) らす
分類		重要動詞 5 5 2
意味情報	意味記述	自分の不満な気持ちを相手に強く言い立てる。
	上位語	言う
	類義語	言い立てる
	<国分>分類名称:分類番号	(言語・表現・報知) : ( 2 . 3 1 2 )
	<角川>分類名称:分類番号	言明 : 3 4 0 c
	意味分類	動作 (動き) , (状態) 変化, 移動 (位置変化) , 言語活動
形態情報	活用	五段
	語幹	n a r a s
	自他の区別	他
統語情報	文型	N 1ガ N 2ニ N 3ヲ
	述語素	L G 2, P T n, O 2, A
	格形式1[意味素性1]名詞句1	N 1ガ [ H U M ] 彼女
	格形式2[意味素性2]名詞句2	N 2ニ [ H U M ] 夫、相手
	格形式3[意味素性3]名詞句3	N 3ヲ [ A B S ] 不平、非
	文例 1	彼は 同僚に いつも 不平を 鳴らしている。
ヴォイス	サセ形(態1)	×
	ラレ形(態2)	直受, 間受, 尊敬
	直受[能動文での格];[能動文の主語の受動文での格]	ニ ; ニ, カラ
	タイプ	能動
テンス・アスペクト	ル形	未来

	テイル形	進行
	その他の形式	テシマウ, カケル, ハジメル, ダス, ツヅケル
ムード	命令形	×
	意志形	推量
	その他の形式	ナ (禁止)
	タイプ	1
	マスナイ	マス, ナイ

-----